



# AGEphone Cloud for Android 操作マニュアル

2019/7/29 株式会社 ageet

ageet  
ageet.com

# 目次

<b>1 はじめに</b>	<b>3</b>		
1.1 AGEphone Cloudとは	3		
1.2 AGEphone Cloudの主な機能	3		
1.3 動作環境	3		
1.4 制限事項	4		
Android版での制限事項	4		
<b>2 設定順序</b>	<b>5</b>		
2.1 サービスを用意する	5		
2.2 実行時権限要求の許可	5		
2.3 簡易設定(初回起動画面)	6		
2.4 電池の最適化	7		
2.5 クイック設定	7		
2.6 ダイアル画面	8		
2.6.1 ログイン成功時	8		
2.6.2 ログイン失敗時	9		
2.7 設定画面	10		
2.8 ログイン情報設定画面	12		
2.9 SIPアカウント設定画面	13		
2.10 QRコードの読み取り画面	14		
2.11 高度な設定画面	15		
2.12 再起動画面	18		
<b>3 操作方法</b>	<b>19</b>		
3.1 発信する	19		
3.1.1 発信する(直接入力)	19		
3.1.2 発信する(リダイヤル)	20		
3.1.3 発信する(よく使う項目)	21		
3.1.4 発信する(履歴)	22		
3.1.5 発信する(アドレス帳)	23		
+電話帳利用時	23		
標準連絡先利用時	24		
連絡とれるくん利用時	25		
+電話帳Cloud連携時	26		
3.2 発信時	27		
3.3 着信させる	28		
3.3.1 着信させる(PUSH未登録時)	28		
3.3.2 着信させる(PUSH登録時)	29		
3.4 着信時	30		
3.4.1 ロック中着信画面	31		
3.5 通話接続時	32		
3.5.1 キーパッド(通話接続時)	33		
3.6 パーク保留・パーク応答	34		
3.6.1 通話をパーク保留にする	34		
3.6.2 パーク保留を解除する	35		
3.7 ピックアップ	36		
3.8 保留時	37		
3.8.1 キーパッド画面(保留時)	38		
3.9 転送先の呼出	39		
3.10 転送操作	40		
3.10.1 転送操作(転送先を呼出)	40		
3.10.2 転送操作(アドレス帳)	42		
+電話帳利用時	42		
標準連絡先利用時	43		
連絡とれるくん利用時	44		
+電話帳Cloud連携時	45		
3.10.3 転送操作(キーパッド)	46		
<b>4 その他の操作</b>	<b>47</b>		
4.1 よく使う項目の登録	47		
4.2 通話履歴	49		
4.2.1 通話履歴項目	50		
4.2.2 履歴長押し時のメニュー	51		
4.2.3 通話録音再生	52		
4.2.4 録音削除	53		
4.2.5 録音ファイルを共有	54		
4.3 ログ機能	55		
4.4 連絡とれるくんアプリについて	56		
<b>5 お問い合わせ先</b>	<b>57</b>		

# 1 はじめに

## 1.1 AGEphone Cloudとは

AGEphone（エイジフォン）Cloudは高音質なIP電話の発信・応答を可能にするソフトフォンです。Androidへインストールし、ご利用のプロバイダーの情報を入力するだけで、通話サービスがご利用いただけます。

対応サービス（製品）であれば、普段お使いのIP電話番号や社内の内線番号をそのまま使用できるため、ビジネスでもプライベートでも活用の場が広がります。

## 1.2 AGEphone Cloudの主な機能

IP電話の発着信	保留機能
転送機能	DTMF送出
通話録音機能	発着信履歴機能
PUSH着信対応※	お気に入り登録機能
+電話帳連携	連絡とれるくん連携
クイック設定機能	QRコード設定機能
設定データ自動ダウンロード機能	

※PUSH機能をSIPサーバにも実装する必要があります。

## 1.3 動作環境

OS	Android OSバージョン5から9
通信環境	Wi-Fi、モバイル接続、上り下り、それぞれ128kbps以上の通信帯域
正式対応サービス	Asterisk、OpenSIPS、FreeSwitch、BIZTEL、BrekekePBX、スマホdeワーク、NextGen B5000/C1000、+電話帳サービス、連絡とれるくん

## 1.4 制限事項

---

### Android版での制限事項

多数端末において動作確認が行われていますが、全てのAndroid機種での動作を保証するものではありません。一部端末では機種依存により対応できない端末もございます。また、全てのAndroid OSバージョン上での動作保証はしていませんのでご注意ください。

#### 仕様上の制限

- ・Android6以降の端末においては省電力機能「Dozeモード」により端末がスリープすることがあります。Dozeモードの制限を受けている状態ではAGEphone CloudのBG動作中に問題が発生する場合があります。これを回避するにはOSの設定において「最適化しない」設定への変更をユーザーの手で行う必要があります。
- ・ネットワークが十分に利用できる状態でのみ、AGEphone Cloudをご利用いただけます。ご利用の回線速度が十分確保できない、Wi-Fi環境が不安定、ファイヤーウォールやご利用のネットワークに制限があるといった状況下ではご利用いただけけない場合がございます。
- ・Bluetoothを用いた通話はサポート外となります。
- ・タブレットや、電話以外の端末での動作は保証いたしません。
- ・端末が起因するエコーは、改善出来ない可能性があります。
- ・ネットワークのハンドオーバーが発生した場合は切断される場合があります。
- ・ウイルス対策ソフトでVoIP処理を妨害していないことをご確認ください。
- ・P2Pによる端末接続になるケースにおいて、ヘアピンNATには対応しておりません。
- ・スマホ端末の経年劣化による動作が制限された状態での端末では、着信できない場合や通話音声に不具合が出る場合があります。
- ・SIPエンジンの現行仕様により、許可された同時通話が最大数に達し着信が拒否された場合は、GUIにイベントは送信されません。
- ・PUSH着信無効時に着信するためにはOS起動後、必ず1度はアプリを起動する必要があります。
- ・Googleが提供するPUSHのテクノロジー(FCM)を着信に用います。PUSH着信有効時はPUSHが届かなければ着信はできません。なお、FCMはベストエフォートのサービスとなり、到着を100%保証するものではありません。

#### リソースの競合における制限

- ・AGEphone Cloudで通話中状態のときに他のマルチメディア系機能（カメラ撮影、音楽再生、動画再生、録音など）を利用する場合、OSの仕様上、双方向もしくは片方向で音声が無音になることがあります。
- ・AGEphone Cloudが動作中に、その他システムや他のアプリによる同期処理が走っている間は、スマホのリソースを多く消費している状態となり、動作が不安定になることがあります。

#### ※AGEphone Cloudの動作が不安定になった場合の復帰方法

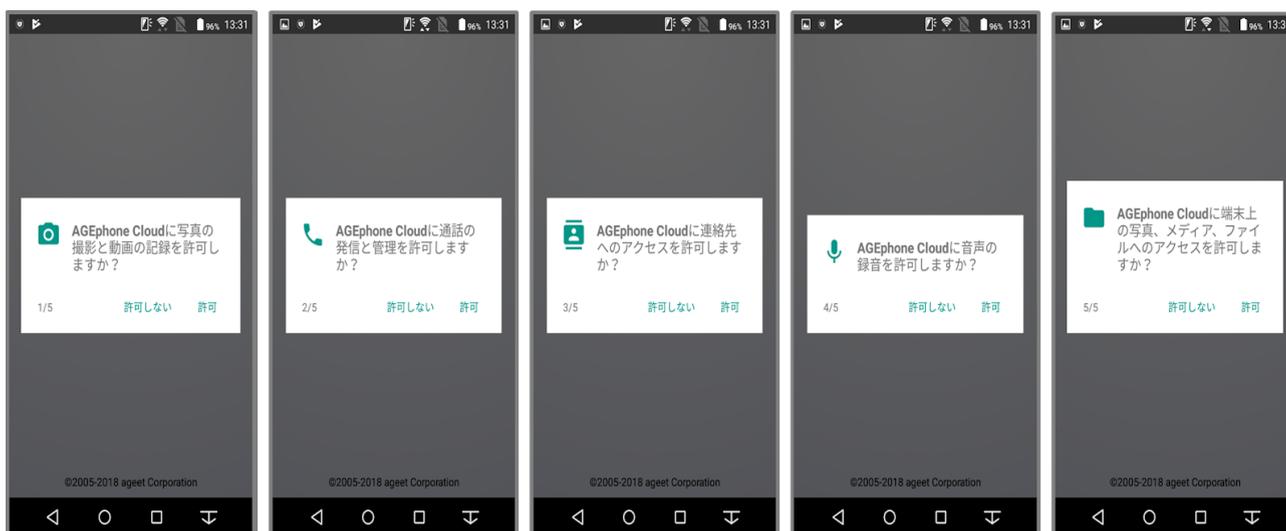
AGEphone Cloudの動作がリソース競合などにより不安定になった場合、AGEphone Cloudを一度終了すると正常復帰することがあります。それでも復帰できない場合はOS再起動で正常に戻ります。（こういった条件下でOS再起動まで必要になるかということは、機種やOS、同時に使用したアプリにより差異があり一貫性はありません。）

## 2 設定順序

### 2.1 サービスを用意する

通話を行うにはIP電話サービスが必要です。サービス契約後、提供されたテナントID、ログインIDおよびパスワードをAGEphone Cloudへ設定します。

### 2.2 実行時権限要求の許可



※端末によって表示内容に差がある可能性があります。

Android6.0以降のOSバージョンを搭載した端末では、アプリの動作に必要ないくつかの権限を、起動時にユーザーに対して要求します。これらの権限については全て許可が必要です。許可されなかった権限がある場合はAGEphone Cloudを起動できません。

**連絡先** 端末内の連絡先情報取得のために使用します。

**通話の発信と管理** 携帯発信のために使用します。

**音声の録音** 端末のマイクを利用するために使用します。

**写真と動画の撮影** QRコードの撮影に使用します。

**ファイルへのアクセス** 録音ファイルの保存や、内部処理のために使用します。

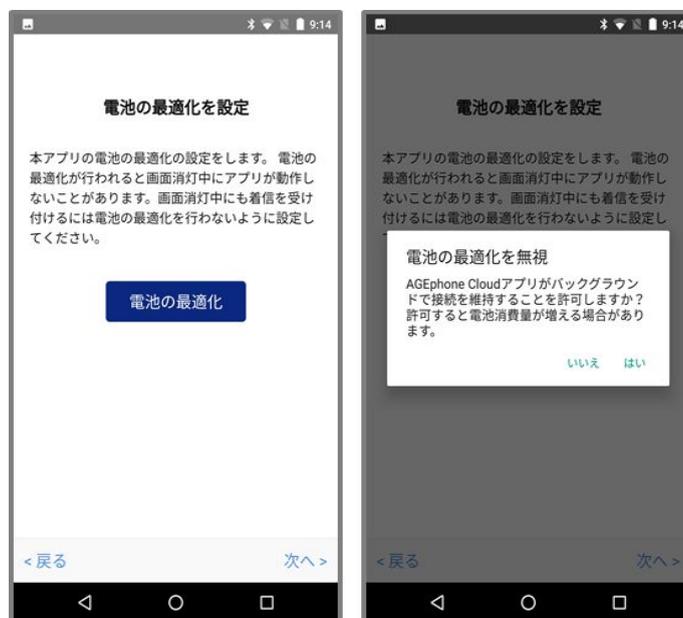
## 2.3 簡易設定(初回起動画面)



AGEphone Cloudをインストールし、「AGEphone利用許諾」をご一読ください。一番下までスクロールしていただくことで、利用規約に同意するチェック項目を表示します。チェックボックスをタップしていただき、「次へ」をタップしてください。AGEphone Cloudへのログイン画面が表示されたら、IP電話サービス提供元から案内されたテナントID、ログインIDおよびパスワードを入力します。

## 2.4 電池の最適化

---



Android 6.0以降の端末の場合では、初回起動時に利用規約に同意した後、電池の最適化を設定できる画面が表示されます。

Android 6.0以降ではDozeモードというOSの省電力機能が追加されています。Dozeモードが動作している状態ではAGEphone CloudのBG動作が厳しく制限され、BG動作中に問題が発生する場合があります。

「電池の最適化を無視」を許可することでAGEphone CloudがDozeモードの制限を受けなくなり、BG動作中の問題を防ぐことができますが、端末の電池消費量が増える場合がありますのでご注意ください。

確認メッセージの「はい」を選択すると、次の画面へ遷移します。

※確認メッセージの内容についてはOSバージョンや端末によって異なる場合があります。

※すでに「電池の最適化を無視」を許可している場合は、この画面は表示されません。

## 2.5 クイック設定

---

AGEphone CloudではURLプロトコルスキームを使った簡単導入が可能です。

まずは、GooglePlayストアなどからAGEphone CloudをAndroidにインストールしておきます。その後、AGEphone Cloudを起動していない状態で、以下のリンクを実行します。

<agesetup1://?tenantId=XXXXXX&loginId=1001&loginPassword=pw9999>

リンクが実行されるとAGEphone Cloudが立ち上がり、自動でログイン処理が実施されます。

※ハイパーリンク機能が動作しないメモ帳などのアプリでは正しく動作しませんのでご注意ください。

## 2.6 ダイヤル画面

---

### 2.6.1 ログイン成功時



ログインに成功すると、左上の登録状態を示すステータスアイコンが緑となります。ま

た、右上のPUSH登録状態を示すPUSHステータスアイコンが雲となり、発着信が可能な状態になります。

## 2.6.2 ログイン失敗時



正しいネットワークに端末が接続されていない場合は、左上の内線番号の横に表示されているステータスアイコンが赤  になり、発着信が行えない状態となります。この表示が出た場合は、ネットワーク接続環境に問題がないかご確認ください。また、PUSHステータスアイコンが雲の斜線  の表示のときは、PUSH登録に失敗しています。この状態の時はPUSH着信を受けることができませんので、アプリの再起動や設定の見直しなどをお試しください。

## 2.7 設定画面

---



AGEphone Cloudの画面右下の「設定・その他」をタップすることで、設定画面を表示します。ここではログイン情報の更新や、着信音の設定などが行えます。

**ログイン** [2.8 ログイン情報設定画面](#)を開きます。ログインに使用している入力情報の編集が行えます。

**SIP設定入力** [2.9 SIPアカウント設定画面](#)を開きます。SIPアカウント設定の編集が行えます。プロビジョニングデータ内の設定により、SIP設定が不可になっている場合はグレーアウトとなり選択できない状態になります。

**QRコードから読み取る** [2.10 QRコードの読み取り画面](#)を開きます。利用中のサービス提供元からアカウント設定の為のQRコードが配布されている場合は、ここからQRコードの読み取りが可能です。

**高度な設定** [2.11 高度な設定画面](#)を開きます。更に詳細な設定を行う場合はここで設定を行います。

**再起動** [2.12 再起動画面](#)を開き、SIPエンジンの再起動を試みます。SIPエンジンはAGEphone Cloudで通話を行うために動作しています。

**利用規約** AGEphone Cloudの利用規約を表示します。

**プライバシーポリシー** ウェブページを表示します。

**アプリを終了する** AGEphone Cloudを終了します。PUSHに対応していないアカウントをご利用

用の場合、着信を受け付けませんのでご注意ください。

## 2.8 ログイン情報設定画面

---



AGEphone Cloudへのログイン情報を更新する場合は、ここで編集を行います。サービス提供元から案内されたテナントID、ログインIDおよびパスワードを入力します。入力完了後に「ログイン」をタップしてください。プロビジョニングデータに変更があった場合は再度ログインしていただく、プロフィールを再読み込みします。

ログイン中のアカウントからログアウトする場合は「ログアウト」をタップしてください。ログアウトするとプロビジョニングデータが削除され、発着信や通話はできなくなります。

「<」 (バックボタン) をタップするとことで一つ前の画面へ遷移します。

## 2.9 SIPアカウント設定画面

---



ログイン情報で正しい情報を入力している場合は、基本的に編集の必要はありません。AGEphone CloudのSIPアカウント情報を個別に更新する場合は、ここで編集を行います。

**SIPドメイン** セッションを実際に張るサーバの内容を入力します。サービス事業者によってはSIPプロキシサーバやSIPドメイン名と呼んだりすることもあります。また、SIPドメインをOutbound Proxyを挟んで通話する場合、そのOutbound Proxyのアドレスになります。

**SIPユーザID** 050番号を使った発着信を行いたい場合、050で始まる番号を入力します（'ー'ハイフンは省略してください）。050番号を使わない場合は任意の文字列を入力できます。

**認証ID** SIPアドレス内に含まれているユーザIDとは別に、サーバを利用するために認証を行うときのIDを入力します。まれにサービス事業者により、ユーザIDと認証IDが同じ場合があります。省略可能です。

**パスワード** ご利用中のSIPアカウントのパスワードを入力します。入力すべき情報がわからない場合は、IP電話サービス提供元へお問い合わせ下さい。

**インターネットプロトコル** 使用するインターネットプロトコルを次の値から指定できます。

- IPv4(デフォルト)
- IPv6
- IPv4もしくはIPv6

「<」（バックボタン）をタップすることで変更を保存し、一つ前の画面へ遷移します。

## 2.10 QRコードの読み取り画面

---



ご利用中のIP電話サービス提供元からアカウント設定の為のQRコードが配布されている場合は、ここからQRコードを読み取る事ができます。読み取りが完了すると、次の画面へ遷移します。

「<」 (バックボタン) をタップするとことで一つ前の画面へ遷移します。

## 2.11 高度な設定画面

---



スピーカーボリュームや着信音の変更など、詳細な設定を行えます。

**アドレス帳ボタン** ダイヤル画面右下に表示されている「アドレス帳」から指定する連絡先を次の値から選択できます。

- +電話帳アプリ (デフォルト)
- 標準連絡先
- 連絡とれるくん

※デフォルト選択時は  
(優先順)

- +電話帳Cloudアプリ
- 連絡とれるくん
- 標準連絡先

どのアプリが使用されるかはプロビジョニングデータによって左右されます。また、複数のアプリがプロビジョニングデータで指定されている場合は、この優先順位に沿ってアドレス帳ボタンで使用されるアプリが決定されます。

なお、標準連絡先以外のアプリを使用する場合は、プロビジョニングデータでどのアプリを使用するか指定に加えて、個別のそのアプリが端末にインストールされている必要がありますのでご注意ください。

**スピーカーボリューム** スピーカー出力のボリュームを次の値から選択できます。

- とても小さい
- 小さい
- 普通
- 大 ブースト2倍

- 大 ブースト3倍
- 大 ブースト5倍

**マイクボリューム** マイク出力のボリュームを次の値から選択できます。

- とても小さい
- 小さい
- 普通
- 大 ブースト2倍
- 大 ブースト3倍
- 大 ブースト5倍

**通話録音** 通話録音を有効にすることで、通話中の音声を自動録音します。録音ファイルは通話履歴画面より確認することが可能です（[4.2.3 通話録音再生参照](#)）。

**携带着信時の動作** AGEphone Cloudで通話中、標準電話アプリへ着信があった際のAGEphone Cloudの動作を次の値から指定できます。

- 通話を継続（非推奨） AGEphone Cloudの通話を継続します
- AGEphoneを保留 AGEphone Cloudの通話を保留します
- AGEphoneを切断 AGEphoneCloudの通話を切断します
- 3G/LTEを切断 標準電話アプリからの着信を切断します

**携帯接続時の動作** AGEphone Cloudで通話中、標準電話アプリへの着信に応答した際のAGEphone Cloudの動作を次の値から指定できます。

- AGEphoneを保留 AGEphone Cloudの通話を保留します
- AGEphoneを切断 AGEphoneCloudの通話を切断します

使用例：

例① 携带着信時の動作：3G/LTEを切断

携帯接続時の動作：AGEphoneを保留

実際の動作：AGEphone Cloudで通話中の時に標準電話アプリへの着信があると、直ぐに3G/LTEの通話を切断し、AGEphone Cloudの通話が継続します（接続時の動作は設定値に関わらず動作しません）。

例② 携带着信時の動作：AGEphoneを保留

携帯接続時の動作：AGEphoneを切断

実際の動作：AGEphone Cloudで通話中の時に標準電話アプリへの着信があると、直ぐにAGEphone Cloudの通話を保留します。ユーザーが標準電話の通話に応答すると同時にAGEphone Cloudの通話を切断します。

例③ 携带着信時の動作：AGEphoneを保留

携帯接続時の動作：AGEphoneを保留

実際の動作：AGEphone Cloudで通話中の時に標準電話アプリへの着信があると、直ぐにAGEphone Cloudの通話を保留します。ユーザーが標準電話の通話に応答しても、引き続きAGEphone Cloudの保留状態を継続します。標準電話での通話が終話後にAGEphone Cloudの保留を解除することにより、再びAGEphone Cloudで通話が行えます。

**内線着信音** 内線着信の際の着信音を端末内の着信音から選択することができます。

**外線着信音** 外線着信の際の着信音を端末内の着信音から選択することができます。

**+電話帳Cloudアプリ（推奨）** Google Playが開きます。

**+電話帳アプリ** Google Playが開きます。

「<」（バックボタン）をタップすることで一つ前の画面へ遷移します。

## 2.12 再起動画面

---



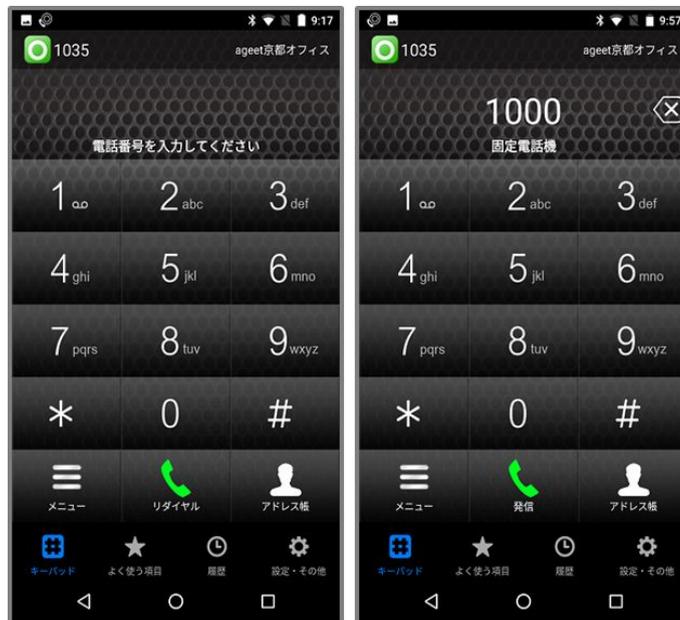
SIPの再起動を行い、再登録を試みます。  
再登録成功時はチェックマークを表示します。再登録失敗時はバツマークを表示しますので、ログイン情報や設定情報の見直し、ネットワーク接続環境に問題がないかご確認ください。

「<」 (バックボタン) をタップするとことで一つ前の画面へ遷移します。

# 3 操作方法

## 3.1 発信する

### 3.1.1 発信する(直接入力)



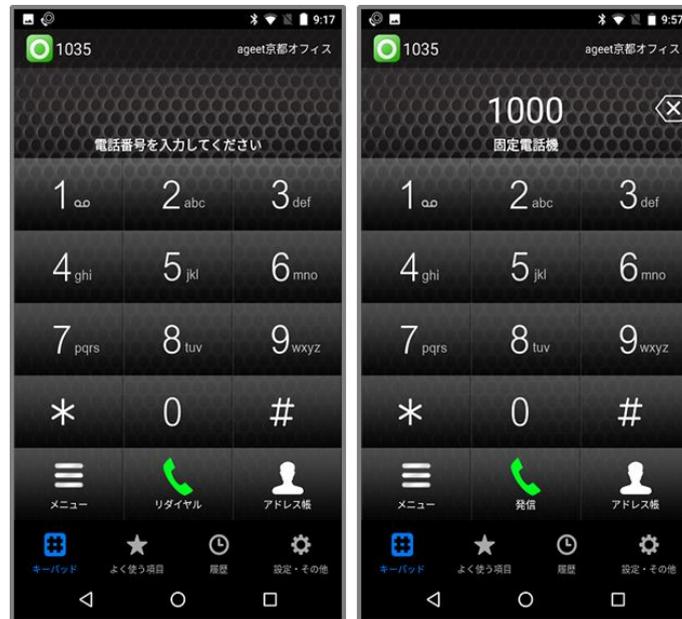
キーパッド画面で番号を直接入力し発信ボタン



をタップすると入力したダイヤル番号へ

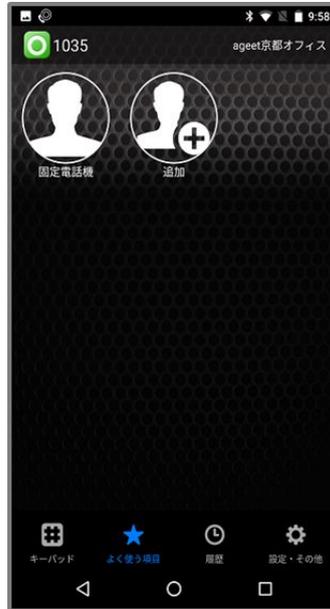
発信を行います。

### 3.1.2 発信する(リダイヤル)



リダイヤルボタン  をタップすると、直前に発信を行った電話番号の入力を行います。番号が入力された状態で発信ボタン  をタップすると、リダイヤル入力したダイヤル番号へ発信を行います。

### 3.1.3 発信する(よく使う項目)



AGEphone Cloudの画面下の「よく使う項目」をタップし、よく使う項目を表示します。登録済みの連絡先をタップすると、選択した登録済みの電話番号へ発信を行います。

登録方法は[4.1 よく使う項目の登録](#)をご確認ください。

+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「よく使う項目」をタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きます。

### 3.1.4 発信する(履歴)



AGPhone Cloudの画面下の「履歴」をタップし、履歴画面を表示します。履歴のある電話番号をタップすると、選択した履歴の電話番号へ発信を行います。

+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「履歴」をタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きます。

### 3.1.5 発信する(アドレス帳)

2.11 高度な設定画面において「[アドレス帳ボタン](#)」で指定されているアドレス帳を使用して発信することができます。

#### +電話帳利用時



+電話帳を「アドレス帳ボタン」として指定している場合、キーパッド画面のアドレス帳ボタン



をタップすることで、+電話帳サーバから取得した連絡先が一覧表示されます。発信したい連絡先をタップすることで、選択した連絡先の番号へ発信を行います。

## 標準連絡先利用時

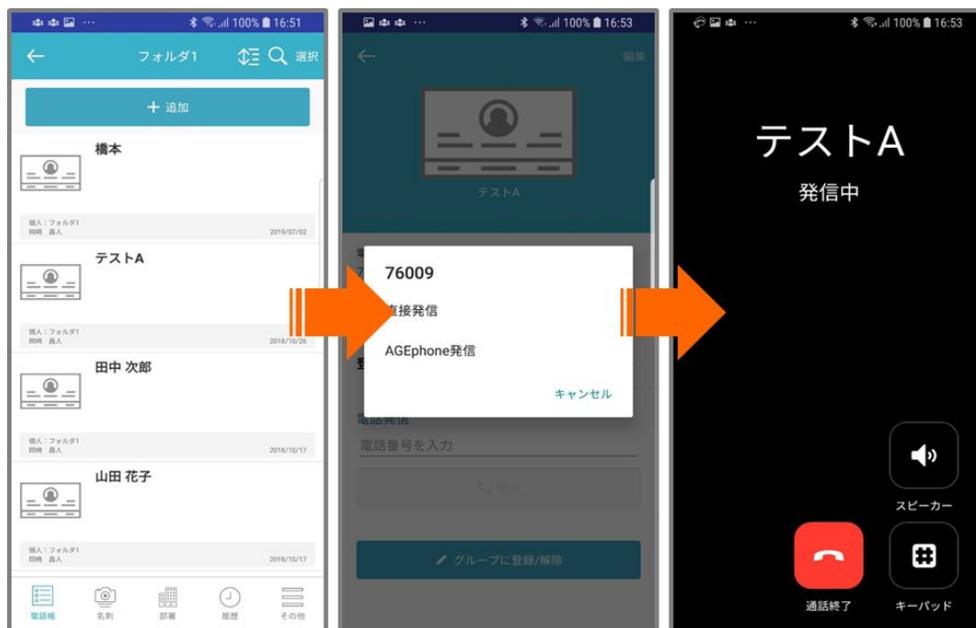


標準連絡先を「アドレス帳ボタン」として指定している場合、キーパッド画面のアドレス帳ボタ



ンをタップすることで、端末の標準連絡先一覧を表示します。発信したい連絡先をタップすることで、選択した連絡先の番号へ発信を行います。

## 連絡とれるくん利用時

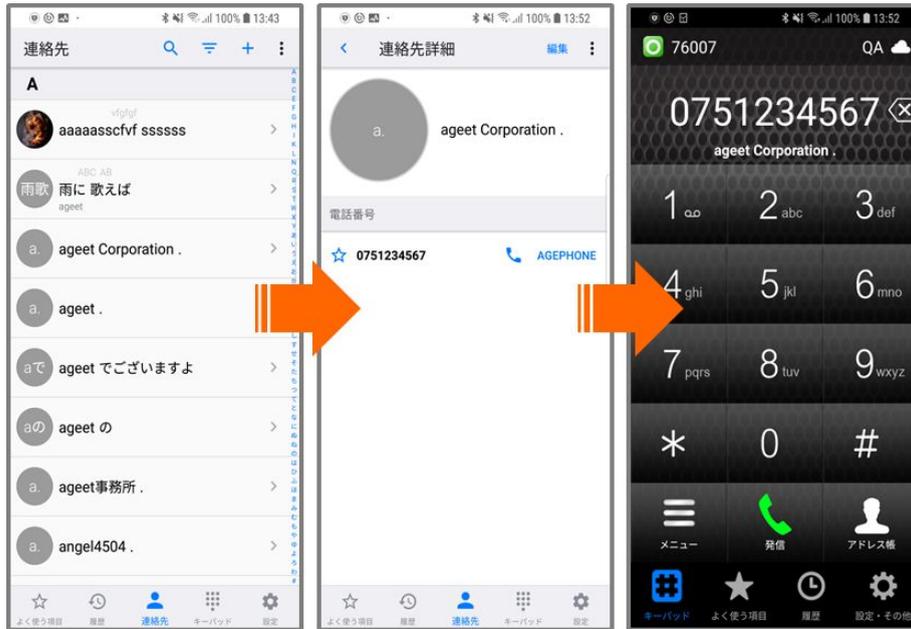


連絡とれるくんに「アドレス帳ボタン」として指定している場合、キーパッド画面のアドレス帳

ボタン  をタップすることで、連絡とれるくんアプリを開きます。発信したい連絡先を選択し、「AGEphone発信」をタップしてください。選択した電話番号へAGEphone Cloudアプリで発信を行います。

AGEphone発信を使用するには、連絡とれるくんアプリ側での設定が必要となります。詳しくは [4.4 連絡とれるくんアプリについて](#) をご参照ください。

## +電話帳Cloud連携時



+電話帳Cloudアプリと連携している場合、キーパッド画面のアドレス帳ボタン  をタップすることで、+電話帳Cloudアプリの連絡先一覧を表示します。連絡先をタップして詳細画面を開き、発信したい番号の右横に表示された「AGEPHONE」をタップしてください。選択した電話番

号が入力されたAGEphone Cloudアプリのキーパッド画面へ遷移しますので、発信ボタン  をタップして発信を行います。

## 3.2 発信時

---



電話番号を入力した後、発信ボタン  をタップすることで発信を行います。

**スピーカー** 外部/内部スピーカーへの切り替えを行います。内部スピーカー利用時は、通話用スピーカーから通話音声流れます。外部スピーカー利用時は、メディア再生用スピーカーから通話音声流れます。

**キーボード** キーボードを表示します。

**通話終了** 発信をキャンセルします。

## 3.3 着信させる

---

### 3.3.1 着信させる(PUSH未登録時)



PUSH登録に成功していない場合、画面右上のPUSHステータスアイコンが雲の斜線の表示となります。このアイコンが表示されている時は、PUSH着信が行えませんのでご注意ください。

### 3.3.2 着信させる(PUSH登録時)



PUSH登録に成功している場合、画面右上のPUSHステータスアイコンが雲<sup>☁</sup>のアイコンの表示となります。このアイコンが表示されている時はPUSH着信を受けることができます。AGEphone Cloudアプリをご利用端末の設定画面から強制停止すると、着信できませんのでご注意ください。

## 3.4 着信時

---



着信番号が連絡先の電話番号にある場合、その名前や登録済みの画像を表示します。また、この時、着信履歴にもその名前を記録します。

**応答** 着信に応答します。

**拒否** 着信を拒否します。

### 3.4.1 ロック中着信画面



端末がロック状態で着信した場合は、異なる着信画面が表示されます。

右へスライドすることで着信に応答します。

左へスライドすることで着信を拒否します。

## 3.5 通話接続時

---



着信に応答した場合、または発信時に発信先が応答すると通話中の画面に状態遷移します。

**メニュー** プロビジョニングデータで設定されている通話時のメニューを表示します。

**消音** 消音/消音解除を切り替えます。消音中は通話状態の横に「(消音中)」と表示します。

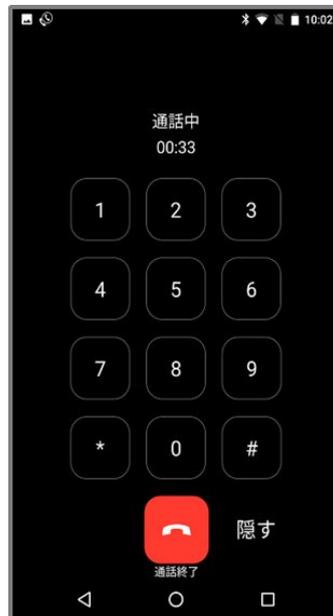
**スピーカー** 外部/内部スピーカーへの切り替えを行います。内部スピーカー利用時は、通話用スピーカーから通話音声流れます。外部スピーカー利用時は、メディア再生用スピーカーから通話音声流れます。

**保留** 接続中の通話を保留します。

**通話終了** 接続中の通話を切断します。

**キーパッド** キーパッド画面を表示します。

### 3.5.1 キーパッド(通話接続時)



通話接続時の「キーパッド」ボタンにより表示します。

**キーパッド** 番号を入力することにより、DTMFを送出します。DTMFの形式は、プロビジョニングサーバで設定されている形式となります。

**通話終了** 接続中の通話を切断します。

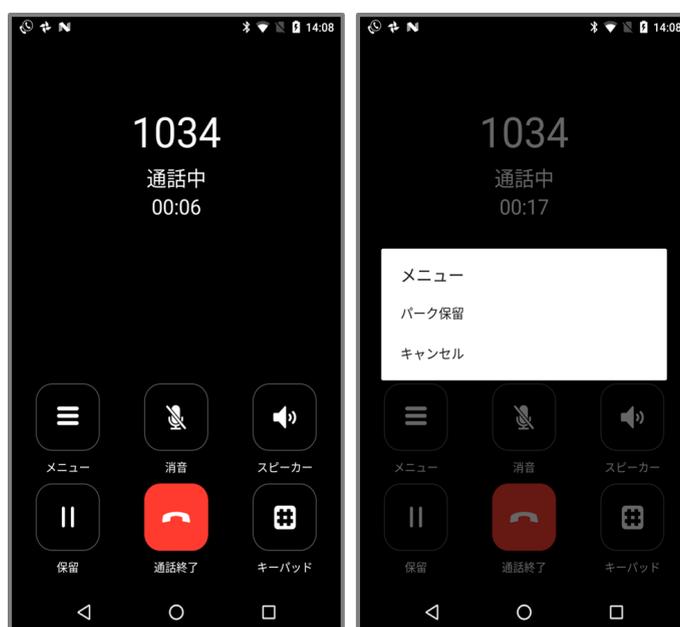
**隠す** キーパッド画面を閉じます。

## 3.6 パーク保留・パーク応答

通話中のメニューボタンに、パーク保留などをプロビジョニングしている場合、接続中の通話を簡単にパーク保留（サーバへ一時的に通話を預ける）することができます。パーク保留された通話は、同じサーバを使用しているアカウントからであれば、再び通話を接続させることが可能です。

※パーク保留・応答はご利用のサーバが対応している必要があります。対応していない場合は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

### 3.6.1 通話をパーク保留にする



①	通話中に「メニュー」ボタンをタップする。
②	「パーク保留」ボタンをタップする。※メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります。

パーク保留に成功すると、パーク保留の操作をした側では通話は切断され、パーク保留された側では通話が保留状態に遷移します。

### 3.6.2 パーク保留を解除する

待機中のメニューボタンに、パーク応答などをプロビジョニングしている場合、簡単にパーク保留を解除することができます。



- |   |  |
|---|--|
| ① | 通話のない状態のキーパッド画面から、「メニュー」ボタンをタップする。           |
| ② | 「パーク応答」ボタンをタップする。※メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります。 |

パーク応答が成功すると、パーク保留されていた通話と接続が完了し、通話を行うことができます。パーク応答はパーク保留をしたユーザでなくとも、同じサーバを使用しているユーザであれば行うことが可能です。

例 AさんとBさんが通話中、AさんがBさんをパーク保留にする  
Cさんがパーク応答の操作を行い、Bさんと通話を接続する

## 3.7 ピックアップ

AGEphone Cloudでは、同じグループ内線などに着信している通話をピックアップ(代理応答)することが可能です。例えばAさん呼び出した内線を、同グループの電話を使用しているBさんが応答したケースが該当します。

※ピックアップはご利用のサーバが対応している必要があります。対応していない場合は、ご利用いただけませんのでご注意ください。



①	Aさんの端末に呼出があり、Bさんが通話のない状態のキーパッド画面から、「メニュー」ボタンをタップする。
②	「パーク応答」ボタンをタップする。※メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります。

ピックアップに成功すると、Aさん呼び出していた内線に応答することができます。

## 3.8 保留時

---



通話中の状態で保留ボタンをタップすると、保留中の画面に状態遷移します。

**転送先を選択** 転送先を表示します（表示されるメニューはプロビジョニングデータにより異なります）。+電話帳アプリまたは標準連絡先、連絡とれるくんアプリを使用している場合は「よく使う項目」に登録している連絡先が表示されます。

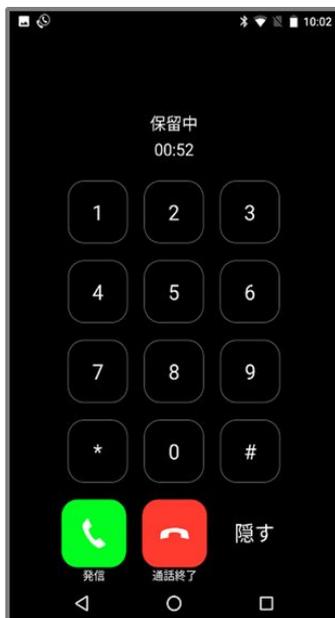
**アドレス帳** [2.11 高度な設定](#)で指定しているアドレス帳を開きます。

**保留解除** 保留中の通話を保留解除し、再び通話中の状態にします。

**通話終了** 接続中の通話を切断します。

**キーパッド** キーパッド画面を表示します。

### 3.8.1 キーパッド画面(保留時)



保留時の「キーパッド」ボタンより表示します。

**キーパッド** 転送先の番号を直接入力できます。

**発信** 入力した転送先の番号へ発信します。

**通話終了** 接続中の通話を切断します。

**隠す** キーパッド画面を閉じます。

## 3.9 転送先の呼出

---



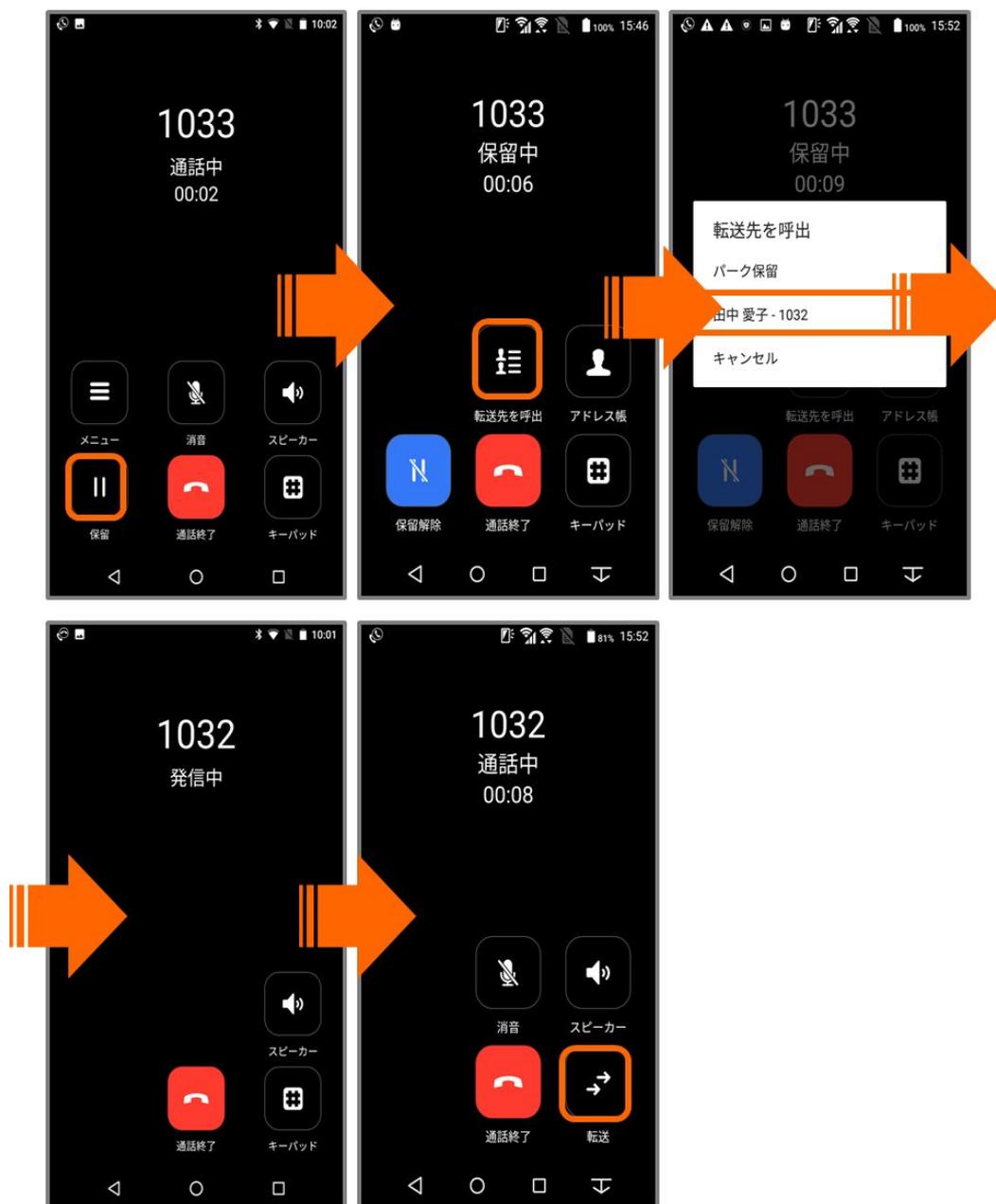
保留中の状態で転送先呼出ボタンをタップすることで、転送する端末番号を選択する画面を表示します（メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります）。

+電話帳アプリまたは標準連絡先、連絡とれるくんアプリを使用している場合は「よく使う項目」に登録している連絡先が表示されます。表示された転送先を選択し、転送操作を行います（[3.10 転送操作](#)参照）。

※転送機能はご利用のサーバが対応している必要があります。対応していない場合は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

## 3.10 転送操作

### 3.10.1 転送操作(転送先を呼出)



①	通話中に「保留」ボタンをタップする。
②	通話が保留状態になったら、「転送先を呼出」ボタンをタップする。
③	転送先候補の中から転送先を指定する。※メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります。
④	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

※使用しているアドレス帳によっては「よく使う項目」に登録している連絡先を表示します。候補の追加は [4.1 よく使う項目の登録](#)をご確認ください。

### 3.10.2 転送操作(アドレス帳)

2.11 高度な設定において「[アドレス帳ボタン](#)」で指定されているアドレス帳から転送先を指定することができます。

#### +電話帳利用時



①	通話中に「保留」ボタンをタップする。
②	通話が保留状態になったら、「アドレス帳」ボタンをタップする。

③	+電話帳アプリの連絡先一覧から転送先を指定する。
④	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

### 標準連絡先利用時



①	通話中に「保留」ボタンをタップする。
②	通話が保留状態になったら、「アドレス帳」ボタンをタップする。
③	アドレス帳の中から転送先を指定する。
④	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

## 連絡とれるくん利用時



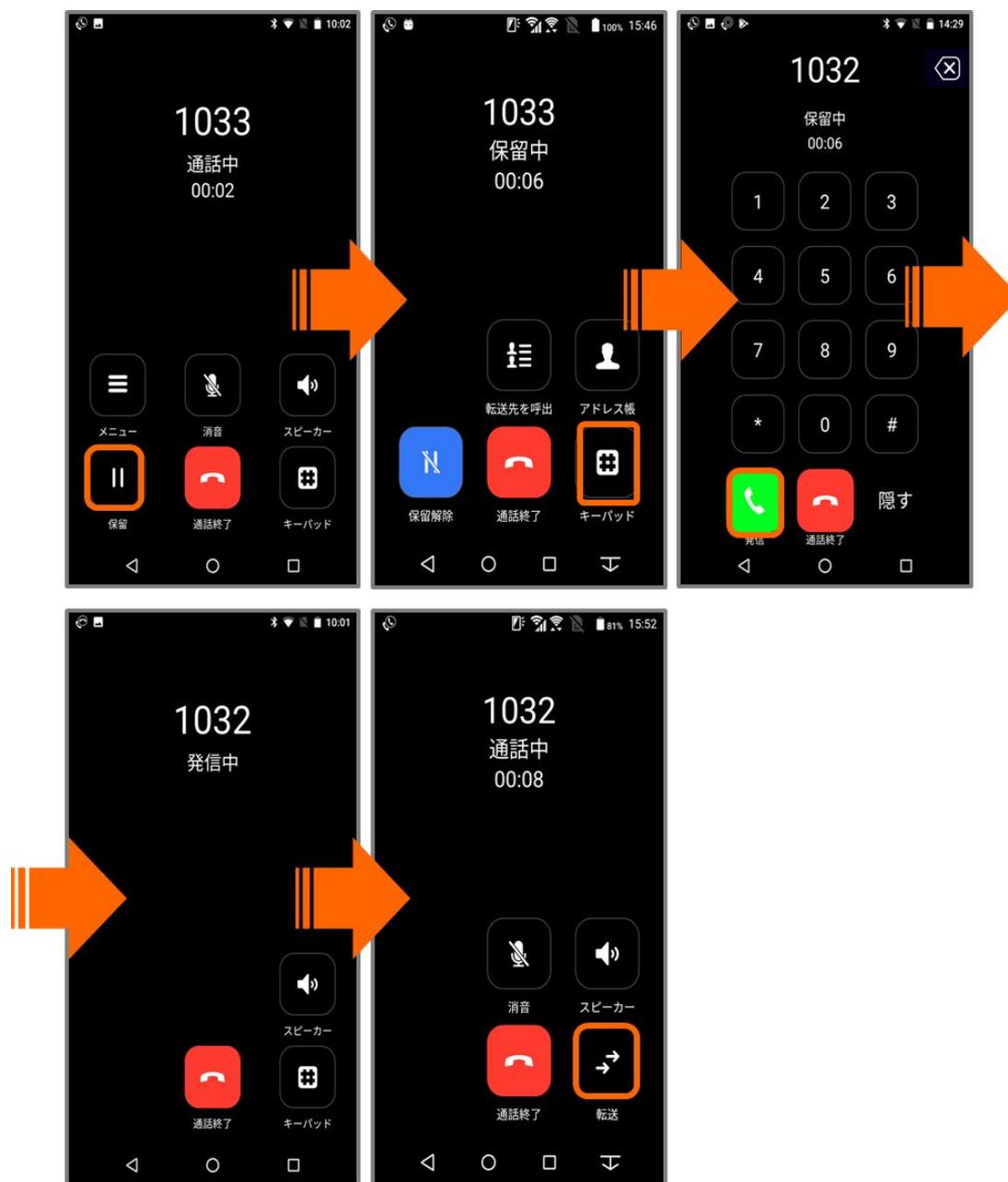
①	通話中に「保留」ボタンをタップする。
②	通話が保留状態になったら、「アドレス帳」ボタンをタップする。
③	連絡とれるくんの連絡先一覧から転送したい連絡先を選択する。
④	詳細画面で発信したい番号をタップする。
⑤	「AGEphone発信」を選択する。
⑥	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送をする。

## +電話帳Cloud連携時



①	通話中に「保留」ボタンをタップする。
②	通話が保留状態になったら、「アドレス帳」ボタンをタップする。
③	+電話帳Cloudアプリの中から転送先したい連絡先を選ぶ。
④	詳細画面より、発信したい番号の右横に表示された「AGEPHONE」をタップする。
⑤	「発信」をタップして転送先へ発信を行う。
⑥	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

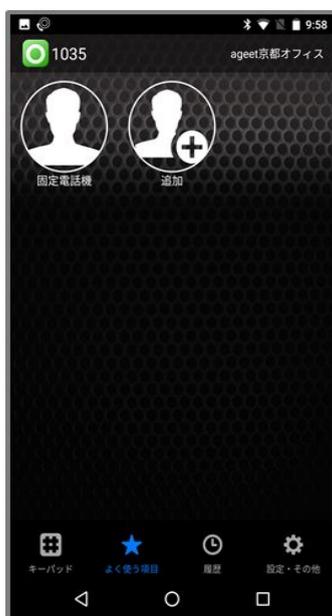
### 3.10.3 転送操作(キーパッド)



①	通話中に「保留」ボタンをタップする。
②	通話が保留状態になったら、「キーパッド」ボタンをタップする。
③	転送先の電話番号を入力し「発信」ボタンをタップする。
④	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

## 4 その他の操作

### 4.1 よく使う項目の登録



AGEphone Cloudの画面下の「よく使う項目」タブをタップし、よく使う項目を表示します。ここにはよくダイヤルする番号を登録しておくことができます。



追加ボタンをタップし、アドレス帳を表示します。アドレス帳の中から、追加したい連絡先を選択します。追加された連絡先に画像が登録されている場合は、その画像と名前を表示します。追加された連絡先をタップすることで、選択した番号が入力されたキーボード画面へ遷移します。

また、よく使う項目に登録された連絡先は、保留中の転送先呼び出しボタンにより転送先候補としても表示されます([3.10.1 転送操作\(転送先を呼出\)](#)参照)。

+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「よく使う項目」より+電話帳Cloudアプリを開きます。+電話帳Cloudアプリにてよく使う項目に登録している連絡先は転送先候補には表示されません。



よく使う項目に追加した連絡先を削除するには、削除したい連絡先を長押しします。表示されたメニューから「削除」を選択すると、削除することができます。

## 4.2 通話履歴

通話履歴画面からは履歴の確認や、通話録音ファイルの再生や連絡先への追加などが行えます。  
+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、+電話帳Cloudアプリを開きます。



通信方向セレクト

着信 発信 全て

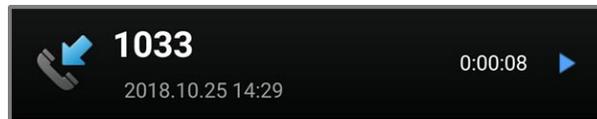
から、表示する項目を通話方向毎に絞る

ことができます。



**不在着信バッジ** 不在着信がある場合、不在着信バッジを履歴のタブに表示します。数字は不在着信の数を表します。履歴タブを開くことで既読状態になり、バッジは非表示になります。

## 4.2.1 通話履歴項目



**通話方向アイコン** 履歴項目の不在着信、着信、発信の状態をアイコンで表示します。



**表示名** 通話相手の名前を表示します。

**履歴項目作成日時** 履歴項目が追加された日時を表示します。

**通話時間** 通話開始から終了までの時間を表示します。

**通話録音再生** 録音ファイルがある場合に表示されます。再生方法は[4.2.3 通話録音再生](#)をご参照ください。

## 4.2.2 履歴長押し時のメニュー



**XXXへ発信** 長押しを行った履歴の番号へ発信を行います。

**アドレス帳で開く※1** 使用している連絡帳を使用して連絡先を表示します。

**既存の連絡先に追加※2** 端末の連絡帳を開きます。番号を追加したい既存の連絡先を選択できます。

**連絡先に新規登録※2** 端末の連絡帳を開きます。選択した番号を連絡先へ新規登録できます。

**この項目を削除** 履歴項目を1件ずつ個別に削除できます。この時アラートが画面は表示されません。またこの操作は取り消しできませんのでご注意ください。

**全ての項目を削除** 履歴項目を全件削除するための確認アラートを表示します。そのダイアログで許可することで、全ての項目を削除します。

**キャンセル** メニューを閉じます。

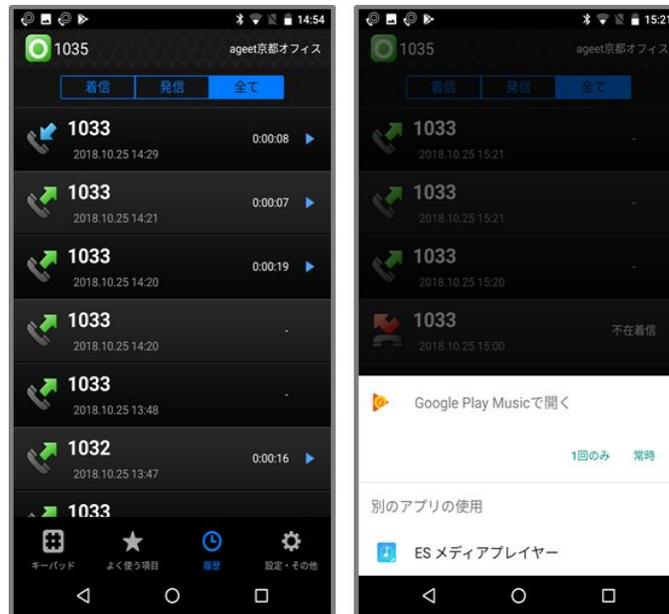
※1 履歴の番号がアドレス帳へ登録されている場合に限り表示されます。

※2 履歴の番号がアドレス帳へ登録されていない場合に限り表示されます。

**その他** 次の項目に関しては表示されるメニューが限定されます。

- ・発ユーザの通知拒否：『非通知』『この項目を削除』『キャンセル』
- ・公衆電話発信：『公衆電話』『この項目を削除』『キャンセル』
- ・サービス競合：『表示圏外』『この項目を削除』『キャンセル』
- ・サービス提供不可：『表示圏外』『この項目を削除』『キャンセル』
- ・(ナンバーディスプレイ契約OFF時)：『不明』『この項目を削除』『キャンセル』

## 4.2.3 通話録音再生



[2.11 高度な設定](#)において、[通話録音](#)が有効の場合、通話開始時に自動的に通話音声録音しま

す。録音された音声は履歴画面右横に設けられた再生ボタン  から再生が可能です。再生プレイヤーが端末に複数インストールされている場合、使用するプレイヤー一覧が表示され、再生するアプリを選択できます。

## 4.2.4 録音削除



保存された録音ファイルを通話履歴から削除することができます。削除するのは録音ファイルのみで、履歴自体は削除されません。

①	録音ファイルのある通話履歴を長押しする。
②	表示されたメニューから「録音を削除」をタップする。

## 4.2.5 録音ファイルを共有



①	録音ファイルのある通話履歴を長押しする。
②	表示されたメニューから「録音ファイルを共有」をタップする。
③	表示されるアプリ一覧から、共有に使用するアプリを選択してください。

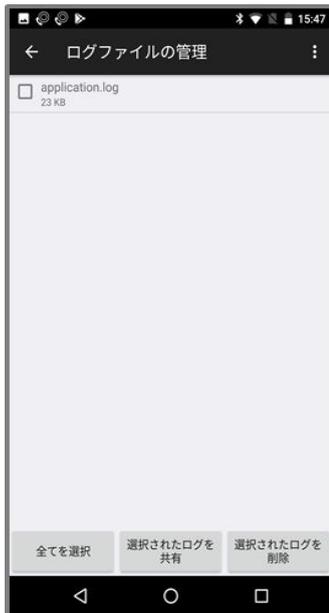
## 4.3 ログ機能



ダイヤル画面のキーパッドで **1** を長押しすることで、ログ機能が有効になります。

**2<sub>ABC</sub>** を長押しすることで、ログ機能が無効になります。

ログを取得する場合は、まずログ機能を有効にした上で問題等を再現し、その後に **3<sub>DEF</sub>** を長押しすると、ログ一覧画面が表示されます。



ログが表示されたらログをタップし、実行する操作を指定します。

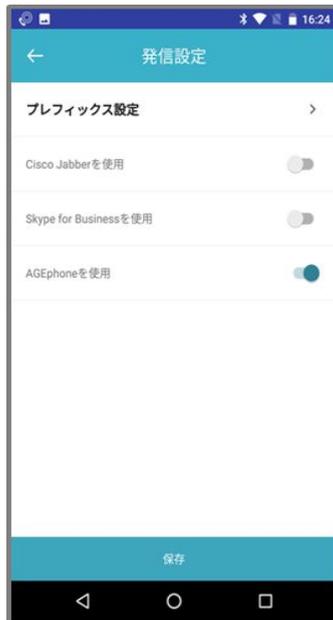
**共有** 共有方法を選択できる一覧を表示します。メールアプリを選択すると、取得したログを添付ファイルとして送信できます。端末で利用可能なメールアプリが必須となります。

**削除** ログを削除します。

**キャンセル** メニューを閉じます。

## 4.4 連絡とれるくんアプリについて

連絡とれるくんアプリとAGEphone Cloudを連携するには、連絡とれるくん側でも設定が必要です。連絡とれるくんアプリで「AGEphoneを使用」を有効にしてください。



①	連絡とれるくんアプリを起動する。
②	「その他」をタップする。
③	「設定」をタップする。
④	「発信設定」をタップする。
⑤	「AGEphoneを使用」を有効にする。

## 5 お問い合わせ先

株式会社ageet（アギート）のサポートセンター <https://www.ageet.com/contact> までお願いいたします。お電話でのサポートは受け付けておりませんので予めご了承ください。



開発元：株式会社 ageet（アギート）  
〒617-0002 京都府向日市寺戸町修理式13-98